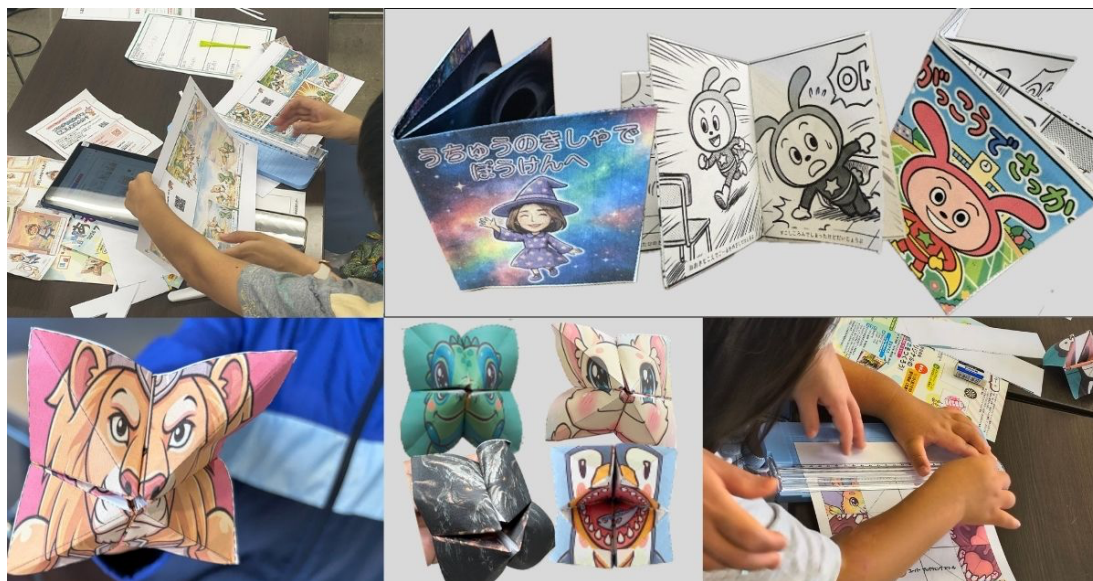


誰もが最新の学びと驚きに出会える「AI×創作体験」を、 手軽に開催できる「図書館向け AI 創作パッケージ」提供開始

— ユーバー株式会社、株式会社モバイル・プランニングと連携 —

～こどもからシニアまで、“言葉と本”に出会う新しいワークショップ体験～



完成した AI×おりがみ・AI×豆本の作品例／制作の様子

▼詳細・実演動画はこちら <https://biz.yuber.jp/ai-event/ai-library/>

*本リリースは、ユーバー株式会社と株式会社モバイル・プランニングの共同リリースです。重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

ユーバー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:中村 里香、以下ユーバー)は、株式会社モバイル・プランニング(本社:東京都中央区、代表取締役:岸本 大樹、以下モバイル・プランニング)と連携し、図書館をはじめとする生涯教育施設向けに 10 月 8 日より「図書館向け AI 創作パッケージ」の提供を開始いたします。

本パッケージは、ユーバーが開発・提供する生成 AI 活用の創作コンテンツ「AI×おりがみ」「AI×豆本」と、モバイル・プランニングが提供する通信環境・タブレット端末レンタルをセットにしたワンストップサービスです。端末の所有状況や年代・居住地域による学びの格差を解消し、誰もが最新のデジタル技術に「楽しみながら」触れ、学ぶことができる機会を、地域コミュニティの中心である図書館から広げていくことを目指します。

背景:すべての世代が、環境に左右されず新たな学びに触れられているか

生成 AI をはじめとする先端技術に日常的に触れられる環境は、個人の所有端末や通信環境、あるいは所属する学校・職場に大きく依存しているのが実情です。図書館は、こうしたデジタルデバイド(情報格差)にかかわらず、誰もが等しく学びにアクセスできる重要な拠点です。

ただ、施設側が新たなデジタルコンテンツを導入するにあたっては、通信環境や端末の整備負担、そして専門性の高いワークショップを進行する講師の確保・人件費コストが大きなハードルとなり、継続的な実施を難しくしていました。

「学びたい個人」と「環境を整える開催側」、双方が抱えるこの課題を同時に解消することを目指し、今回のパッケージを開発しました。

サービス概要:届いたらすぐに使える、AI 創作ワークショップ

(1)コンテンツ:AI×おりがみ / AI×豆本

参加者は、ボタン選択・テキスト入力・音声入力・写真取り込みなど、自分に合った方法で AI にキャラクターや物語のアイデアを伝えるだけで、世界に一つだけのオリジナル作品を生成できます。

・AI×おりがみ:

AI で生成したオリジナルキャラクターを、その場で印刷した折り紙テンプレートで実際に折り、“パクパク”動く立体作品として完成させます。

・AI×豆本:

自分自身、身近な存在、空想のキャラクターなどを主人公にした、タイトル・表紙・ストーリーまで含むオリジナルの豆本(手のひらサイズの絵本)を、AI との対話を通じて創り上げます。

いずれも、その場で印刷し、実際に手を動かして「折る」「組み立てる」というアナログな創作体験を経て完成させる点が特長です。生成から完成までの試行錯誤そのものを、参加者が楽しみながら味わえる設計です。何より、AI 活用において最も大切な「言葉を工夫する力=プロンプティング」を育むことが目的の一つであり、そこで培われる読解力や表現力は、図書館の蔵書への興味関心とつながる導線としても有効だと考えています。

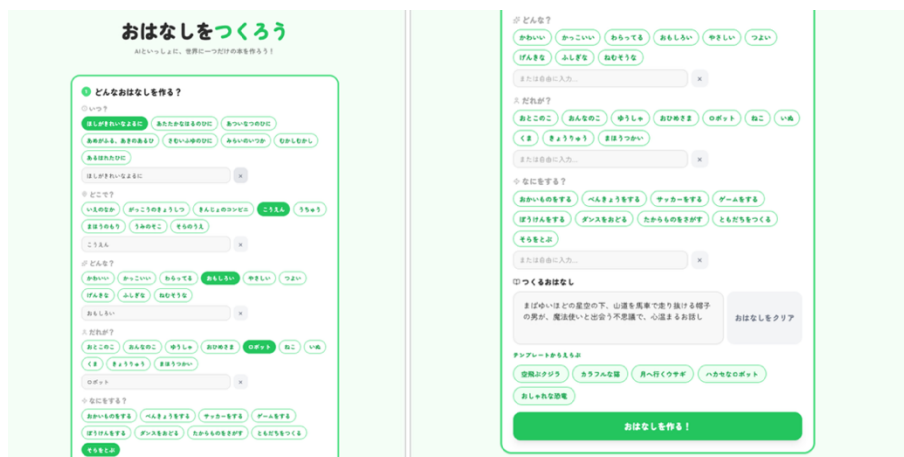
(2) ハードウェア:モバイル・プランニングとの連携で、すぐに誰でも使える環境を

モバイル・プランニングの協力により、キッティング済みのタブレット端末と通信環境をセットで提供します。端末到着後、電源を入れるだけで Wi-Fi 接続・アプリのブックマークが完了しており、開催環境に左右されることなく、すぐにワークショップを開始できます。

特長と運用メリット

子どもからシニアまで、幅広い世代に対応

音声入力や選択式ボタンなど多彩な UI に対応しているため、キーボード操作に不慣れなシニア世代や小さな子どもでも手軽に体験できます。ご自身やご家族の思い出を主人公にした一冊を作る体験は、世代間交流や生きがいがづくりの場としてもご活用いただけます。完成した作品を関連する蔵書と並べて展示するなど、来館者が新たな一冊と出会ったきっかけづくりにも活用いただけます。



直感的な UI : ボタンから選択で容易に制作(左) / 音声入力などフリーワードで想いを込めて制作(右)

専門講師は不要。現場スタッフによる自走運営が可能

わかりやすい運用マニュアルと解説動画があるため、図書館のスタッフの方が「MC」として進行でき、専門講師を招く場合と比べて大幅にコストを抑えて手軽に導入いただけます。AI への心理的ハードルを下げるアイスブレイク用の「AI クイズコンテンツ」も付属しています。また、初回導入時や実施に不安がある場合には専門スタッフの派遣にも対応します。

柔軟な料金・提供形態

予算や施設形態に合わせて、「フルパッケージ(専門スタッフの派遣・機材一式の提供・運営サポートまで一貫して対応)」と「セルフ導入パッケージ(利用ライセンス・機材・運用マニュアルを提供し、施設スタッフによる自走運用が可能)」から選択いただけます。

価格

価格の詳細は下記の料金表をご参照ください。利用ライセンスに有効期限を設けておらず、利用実績に応じて追加購入いただける仕組みのため、予算計画に合わせて無理なく導入・継続いただけます。

初回は機器レンタル付きで 45,000 円、教材のみの場合 30,000 円(いずれも税別)です。2 回目以降は登録料が不要で、ライセンスが残っていれば、クラウド使用料 800 円(税別)で開催できます。

プラン	内容	価格(税別)	備考
セルフ導入パッケージ (機器レンタル付き)	(1) 教材:100 生成ライセンス付き専用アカウント (2) 機器:iPad 5 台+Wi-Fi ルータ(30GB)	(1) 30,000 円 (2) 15,000 円	ライセンス持ち越し可
セルフ導入パッケージ	(1) 教材:100 生成ライセンス付き専用アカウント *機器(iPad・通信)は自前でご用意いただくプランです	(1) 30,000 円	ライセンス持ち越し可
追加生成ライセンス	50 生成ライセンス分	10,000 円	必要に応じて追加可能
事前レクチャー&接続 テスト(任意オプション)	オンラインで 1 回 / 1 時間程度まで	3,000 円/回	ご心配な場合のみご利用 いただけます。

*①には専用アカウントの登録料 10,000 円が含まれます(初回のクラウド使用料は無料)。2 回目以降は登録料が不要で、**クラウド使用料 800 円のみ**となります。

*②の機器レンタル料(15,000 円)は 2 泊 3 日・本州送料込みの価格です(北海道・九州・沖縄は送料+1,000 円)。

*上記にはプリンターのレンタル料金は含みません。折り紙や絵本テンプレート(PDF 形式)は図書室などの通常ご利用のプリンターから出力が可能です。

*専門スタッフ派遣に対応する「フルパッケージ」もお見積もり可能です。

今後の展開

両社は今後、図書館だけでなく、高齢者福祉施設や生涯学習関連施設など、幅広い施設への展開を予定しており、さらなる普及を目指してまいります。

▼サービス詳細・実演動画はこちら <https://biz.yuber.jp/ai-event/ai-library/>
▼運営マニュアル・進行ガイド資料はこちら <https://biz.yuber.jp/kantan-guide/>

会社概要

ユーバー株式会社

所在地:東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル 5F KS フロア

代表者:代表取締役 中村 里香

事業内容:プログラミング教育事業、AI 活用イベント企画・開発事業

URL:<https://biz.yuber.jp/>

株式会社モバイル・プランニング

所在地: 東京都中央区築地 2-3-4 メトロシティ築地新富町 5 階

代表者:代表取締役 岸本 大樹

事業内容: 電気通信事業、MVNO/MVNE 事業、通信コンサルティング業務

URL: <https://mobile-p.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

ユーバー株式会社 中村

TEL:03-6869-2414/ E-mail:info@yuber.jp

株式会社モバイル・プランニング 企画担当

TEL:03-3457-2862 / E-mail: biz@mobile-p.co.jp